

市長定例記者会見令和4年2月9日

まん延防止等

重点措置

1月21日(金)~2月13日(日)

市内の新規感染者数の推移



日	月	火	水	木	金	±	週計
1月16日 12人	17日 41人	18日 35人	19日 59人	20日 53人	21日 80人	22日 110人	390人
23日 54人	24日 106人	25日 139人	^{26日} 166人	^{27日} 170人	28日 171人	29日 167人	973人
30日 84人	31日 141人			^{3日} 199人	^{4日} 167人	^{5日} 155人	1110人
6日 96人	_	8日	9日	10日	11日	12日	

同じ曜日の新規感染者数の比較

前週より増

前週と同じ

前週より減

高松市の現状



直近1 累積新規		先週1週間の 累積新規感染者数	
2月7日現在	2月6日現在	2月7日現在	2月6日現在
1139人	1122人	1038人	1003人

2月
累積新規感染者数

981人

2月7日現在 2月6日現在

1139_人

1月 累積新規感染者数

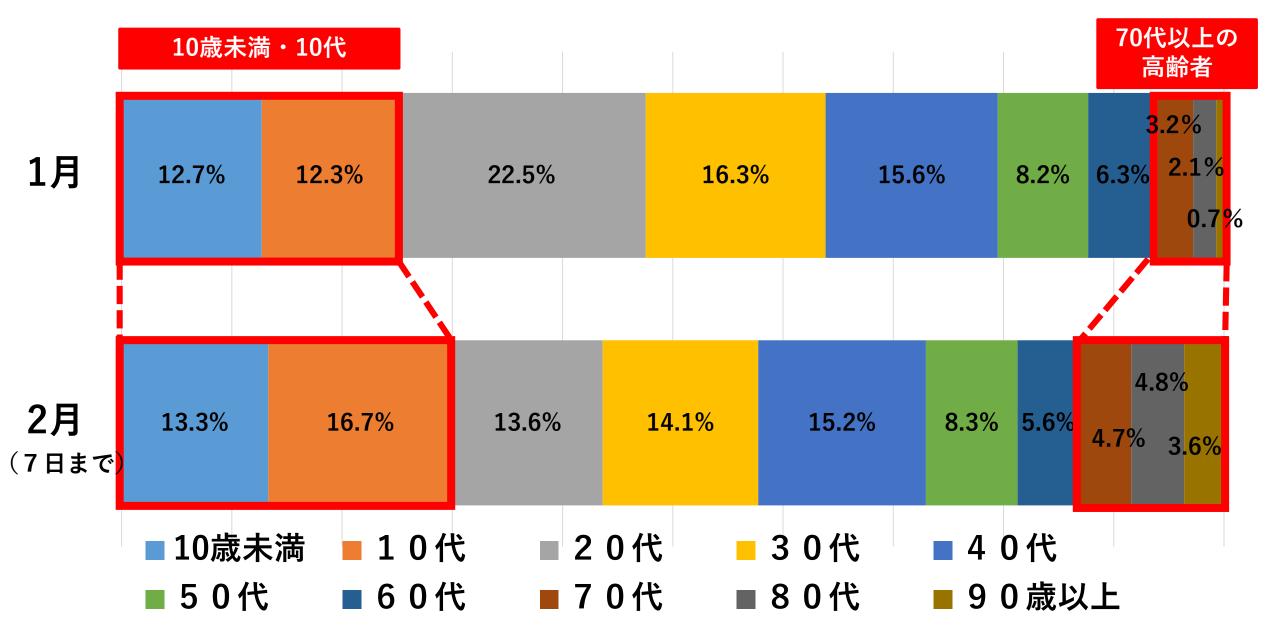
1774人

指標	2月7日現在	2月6日現在
①直近1週間の累積新規感染者数 (対人口10万人)	10万人当たり 272.8人 <直近1週間(2/1~2/7) 1139人>	10万人当たり 268.8人 <直近1週間(1/31~2/6) 1122人>
②直近1週間と先週1週間の比較	1.1 <先週1週間(1/25~1/31) 1038人>	1.1 <先週1週間(1/24~1/30) 1003人>
③療養者数(対人口10万人)	10万人当たり 305.6人 <1277人[入院60人、宿泊療養等1217人]>	10万人当たり 304.9人 <1273人[入院63人、宿泊療養等1210人]>

感染拡大防止対策期	緊急事態対策期
レベル 2	レベル3
1週間10万人当たり 15人以上	1週間10万人当たり 30人以上
10万人当たり 20人以上	10万人当たり 40人以上

感染者の年代別割合





休園・学級閉鎖等の状況(9日時点)



1 保育施設等

種別	休園措置
保育所	7 か所
認定こども園	4 か所
幼稚園	1 か所

※認可外保育施設及び市立幼稚園は除く

2 市立学校

種別	措置
小学校	学級閉鎖:5校(各1クラス)
中学校	学級閉鎖:1校(2クラス)

3回目ワクチン接種について



集団接種について、2回目接種から6か月経過すれば接種可能

(3)

○2月11日(金)~2月27日(日)実施分の集団接種が対象

実施日	市役所本庁舎	みんなの病院
11日(金)	0	
12日(土)	0	
18日(金)	接種多	
19日(土)	0	
20日(日)	0	
26日(土)		0
27日(日)		0

- ※ 使用するワクチンは、武田/モデルナ社ワクチン
- ※ 太枠部分は、接種券なしで予約可能な日です。

- 1 接種券を持っている方の予約受付方法
 - ① 通常の予約サイトでの受付
 - 2 コールセンターでの受付 0120-525-207(午前9時~午後6時)
- 2 接種券を持っていない方の予約受付方法
- ① 本市ホームページ専用フォームでの受付
 - ※ 通常の予約受付サイトとは別になります。
- ② コールセンターでの受付0120-525-207(午前9時~午後6時)
 - 受付期間 令和4年2月10日(木)午前9時~ 16日(水)午後6時

3回目ワクチン接種について



2月18日(金)から接種券 約81,000件を発送

発送日	2月18日	3月4日	
発送件数	約81,000件	約26,000件	
医療従事者等	R3.9.1~9.15	R3.9.16~9.30	
65歳以上高齢者	R3.8.1~9.15	R3.9.16~9.30	
64歳以下一般	R3.7.1~9.15	R3.9.16~9.30	

個別接種については、接種間隔を6か月に短縮することを検討中;

令和4年組織機構の見直し



社会情勢の複雑な変化や多様化・高度化する市民ニーズを踏まえ、本市が目指すべき都市像「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」を実現するために、組織体制を一部見直す。

新設

- ①ゼロカーボンシティ推進課(ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を強化)
- ②企業立地推進課(企業誘致・立地を推進)
- ③競輪場事業課 施設整備室(高松競輪場再整備事業を迅速かつ効率的に推進)
- ④都市計画課 デジタル社会基盤整備室(各分野の連携基盤「デジタルマップ」を整備)
- ⑤仏生山総合センター

廃止

- ①ユニバーサルデザイン推進室
- ②環境総務課 地球温暖化対策室
- 3環境保全推進課



住民税非課税世帯等臨時特別給付金の給付手続き



住民税非課税世帯などに対して、1世帯当たり10万円を現金給付

住民税非課税世帯向け(約51,400世帯)

対象者

基準日(12月10日)に高松市に住民登録があり、 世帯全員の住民税均等割が非課税である世帯

手続き

2月15日から対象者に「確認書」を発送

>> 「確認書」が届いたら、必要事項を記入し、高松市に郵送

家計急変世帯向け(約3,600世帯)

対象者

令和3年1月以降、新型コロナウイルス感染症の影響で、家計が急変し、住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯

手続き

高松市HPや相談窓口で申請書を入手

>> 2月16日から申請受付(郵送か相談窓口)

住民税非課税世帯等臨時特別給付金の給付手続き



申請受付開始

令和4年2月16日~(相談窓口も同日から開設)

【相談窓口】

防災合同庁舎(危機管理センター) 4 階

給付金の支給

2月末から順次、指定口座に給付金を振込

申請書等の提出期限

令和4年9月30日

お問い合わせ

コールセンター 087-826-0484

高松市食品ロス削減推進計画の策定



今後、より一層、市民、事業者、関係団体などの皆さまと連携を図りながら、 食品ロス削減に向け、各種取組を推進していく。

【計画期間】令和4年度から6年間

食品ロス削減に向けた基本的方向性

- ・食べ物を無駄にしない
- ・食品ロスの現状とその削減の必要性を知る
- ・可能なことから行動を実践する

高松市独自の視点

食品ロス削減への行動をきっかけとして「ゼロカーボンシティ」実現に向けた 市民のライフスタイルの転換を促す H28年度 基準年度 7,819 t 発生



数値目標 R12(2030)年度に食品ロスを

23%削減

(6,021トン以下)

サンポートホール高松会館20周年事業の企画提案募集



サンポートホール高松の開館20周年を記念して市民参加による 企画提案事業の募集を開始

【募集事業の条件】

- ・高松市内で1年以上継続的に文化芸術活動を行っている団体を 主として構成された実行委員であること
- ・企画や内容が魅力的なもの かつ 企画や公演など市民参加・交流が図られるものであること など

【募集期間】 2月9日(水) ~ 5月31日(火)

【補助金額】令和4年度から6年度までの3年間、 総額1千万円を上限に補助金交付

【公 演 日】 令和6年10月26日(土) 、27日(日) 2回公演 【 会 場 】 サンポートホール高松大ホール